



株式会社大戸屋ホールディングス
(JQスタンダード 証券コード:2705)

平成27年3月期 第2四半期
決算説明会
〔平成26年11月14日〕

1. 平成27年3月期 第2四半期 業績概況(p.2)
2. 平成27年3月期 経営施策・業績予想(p.13)

平成27年 3 月期 第 2 四半期
(第32期)
業 績 の 概 況

平成27年3月期 第2四半期 業績概況

1. 平成27年3月期 第2四半期概況

①全体感

- ◆消費税増税後の消費の足踏み
- ◆集中豪雨・台風の影響
- ◆食材仕入価格・人件費等の上昇

②業績

- ◆売上高、営業利益、経常利益は期初予想を下回る結果
- ◆平成27年3月期 通期業績予想の修正

③新たな取り組み

- ◆「鮮魚」商品の開発
- ◆「大阪事務所」の設置

【鮮魚商品】



平成27年3月期 第2四半期 業績概況



2. 連結損益計算書

(百万円/百万円未満切捨)

	H27/3期 2Q		業績予想 (H26年5月9日公表)		
	金額	構成比 (%)	金額	金額差	達成率 (%)
売上高	12,123	100.0	12,450	342	97.4
売上総利益	6,826	56.3	—	—	—
営業利益	217	1.8	265	48	81.9
経常利益	215	1.8	260	45	82.7
四半期 純利益	76	0.6	25	51	304.0

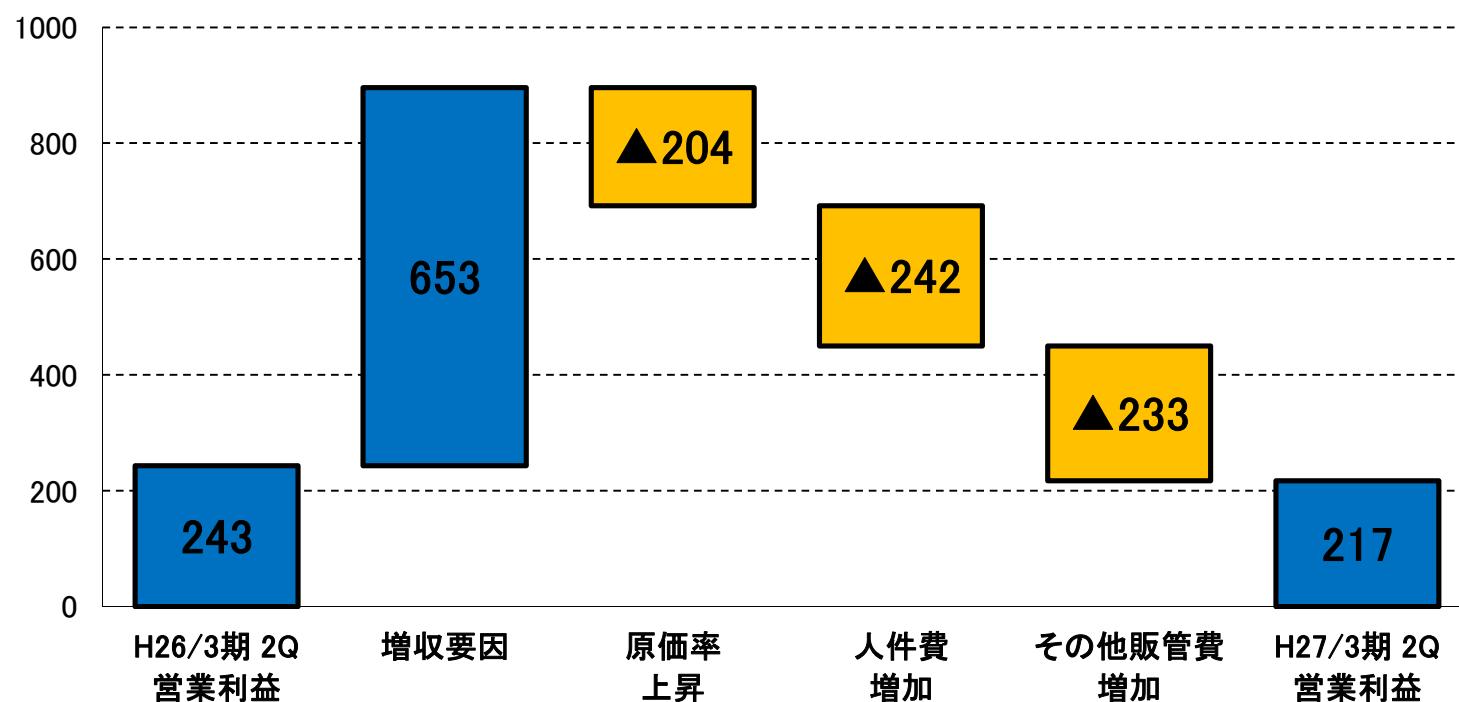
【計画差異要因】

- ◆集中豪雨・台風の影響
- ◆原価・販管費の上昇
 - ・食材価格
 - ・人件費
 - ・水道光熱費
- ◆特別利益
 - ・店舗売却

平成27年3月期 第2四半期 業績概況

3. 利益変動要因

(百万円)



※ 増収要因 = (売上高の前年同期比増加分) × (前年同期の売上総利益率)

平成27年3月期 第2四半期 業績概況

4. 連結貸借対照表

(百万円/百万円未満切捨て)

	H26/3期		H27/3期 2Q		前期差
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	
流動資産合計	3,680	35.7	4,197	38.1	516
固定資産合計	6,625	64.3	6,823	61.9	198
資 産 合 計	10,305	100.0	11,020	100.0	714
流動負債合計	3,628	35.2	4,197	38.1	568
固定負債合計	2,460	23.9	2,682	24.3	222
負 債 合 計	6,089	59.1	6,880	62.4	791
純 資 産 合 計	4,216	40.9	4,140	37.6	▲76
負債純資産合計	10,305	100.0	11,020	100.0	714

【前期比差異要因】

- ◆資産の増加
 - ・現金及び預金
- ◆負債の増加
 - ・長期借入金
- ◆純資産の減少
 - ・利益剰余金

平成27年3月期 第2四半期 業績概況

5. 連結キャッシュフロー計算書

(百万円/百万円未満切捨て)

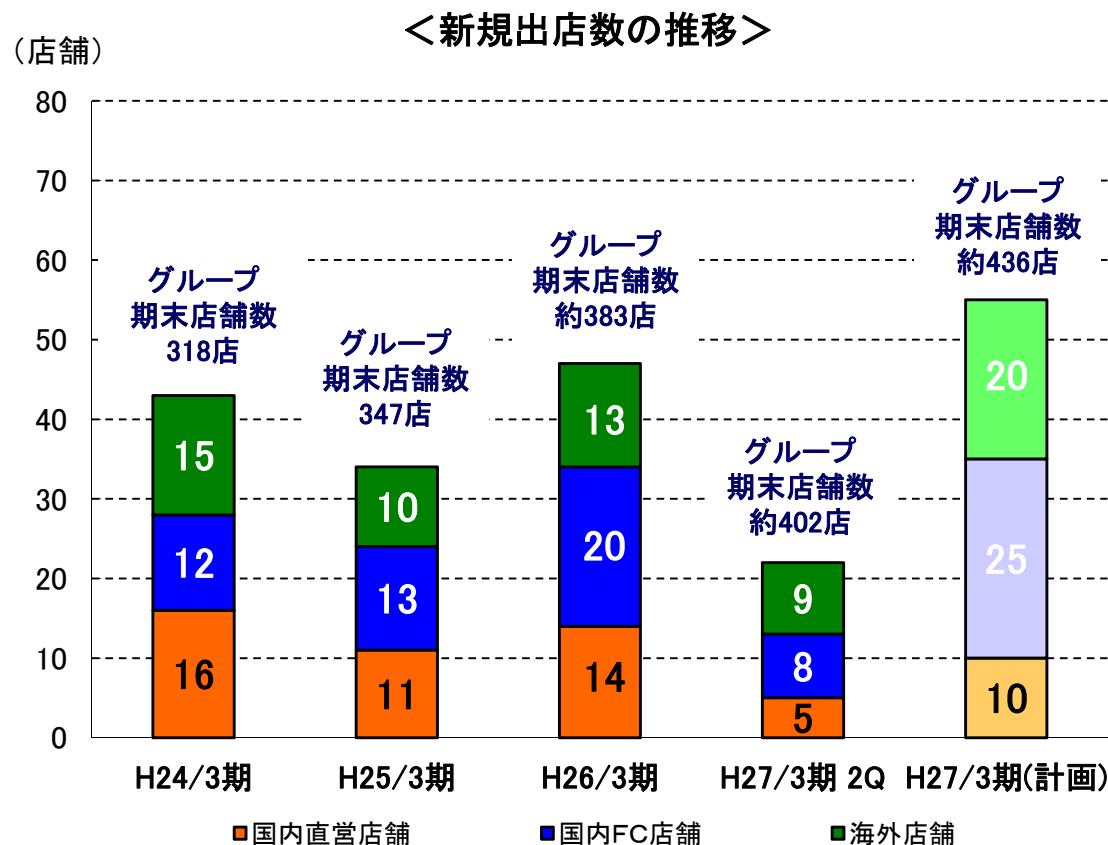
	H26/3期 2Q	H27/3期 2Q	前 年 同期比 増 減
営業活動による キャッシュ・フロー	294	344	49
投資活動による キャッシュ・フロー	▲570	▲590	▲20
財務活動による キャッシュ・フロー	▲795	765	1,561
現金及び現金同等物 の期末残高	2,302	2,584	282

【前年同期比差異要因】

- ◆営業活動によるCF
 - ・四半期純利益の増加
 - ・店舗売却益
- ◆投資活動によるCF
 - ・有形固定資産の取得
- ◆財務活動によるCF
 - ・借入金の増加

平成27年3月期 第2四半期 業績概況

6. 出店



《H27/3期出店計画》

- ・国内直営・・・10店舗
- ・国内FC・・・25店舗
- ・海外・・・20店舗

《2Q出店(累計)》

- ・国内直営・・・5店舗
- ・国内FC・・・8店舗
- ・海外・・・9店舗

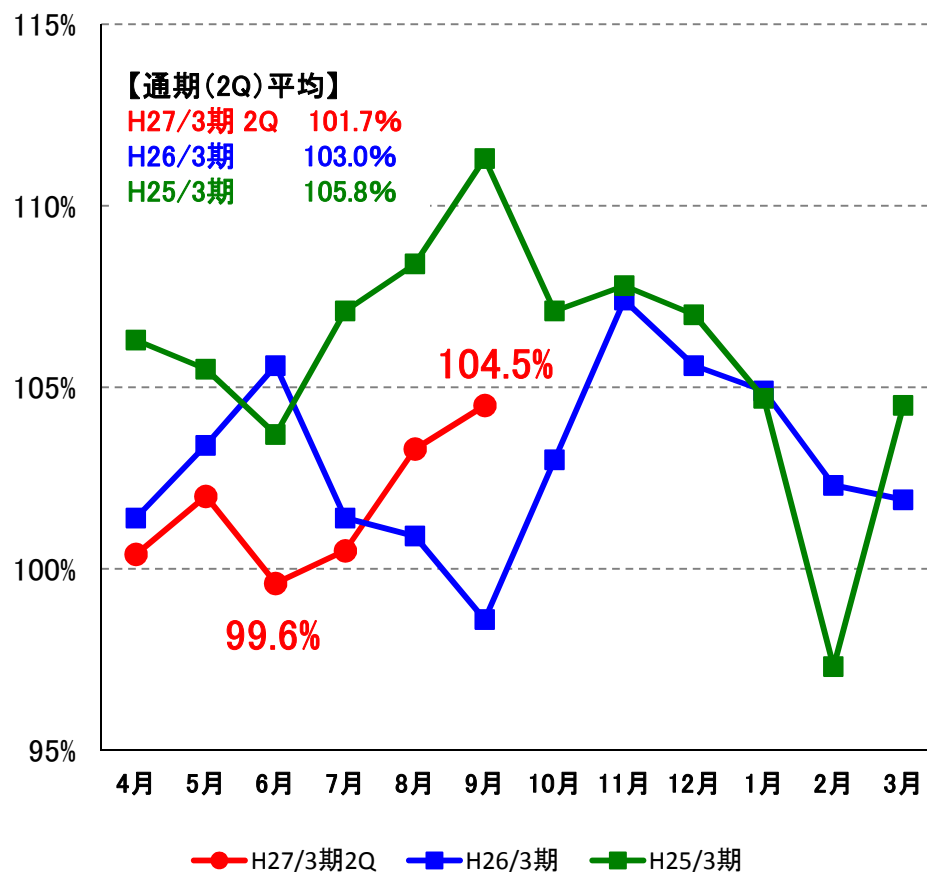
※ 海外店舗には持分法適用関連会社が運営する店舗を含んでおります。

※ 海外店舗は12月決算期末を基準としております。

平成27年3月期 第2四半期 業績概況

7. 既存店昨対

＜既存店昨年対比売上高＞



【既存店昨年対比増減率】

◆売上高 101.7%

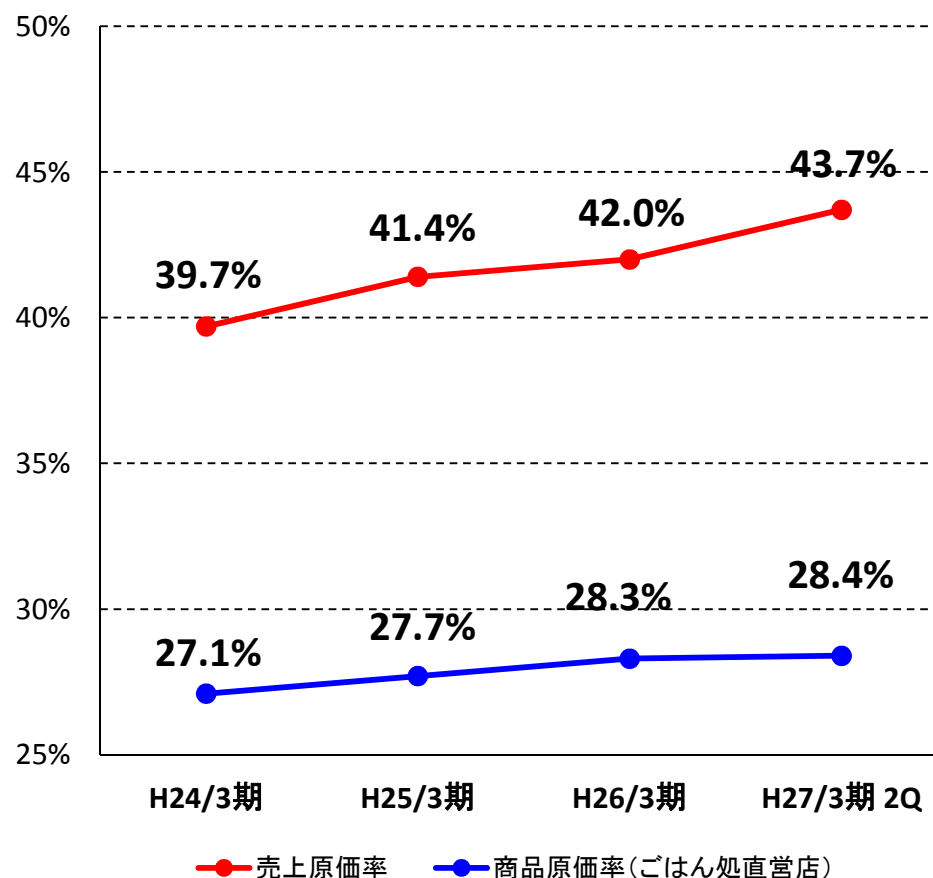
◆客 数 99.5%

◆客単価 102.2%

平成27年3月期 第2四半期 業績概況

8. 原価

＜売上原価率・商品原価率＞



【前期比差異要因】

◆ 売上原価率

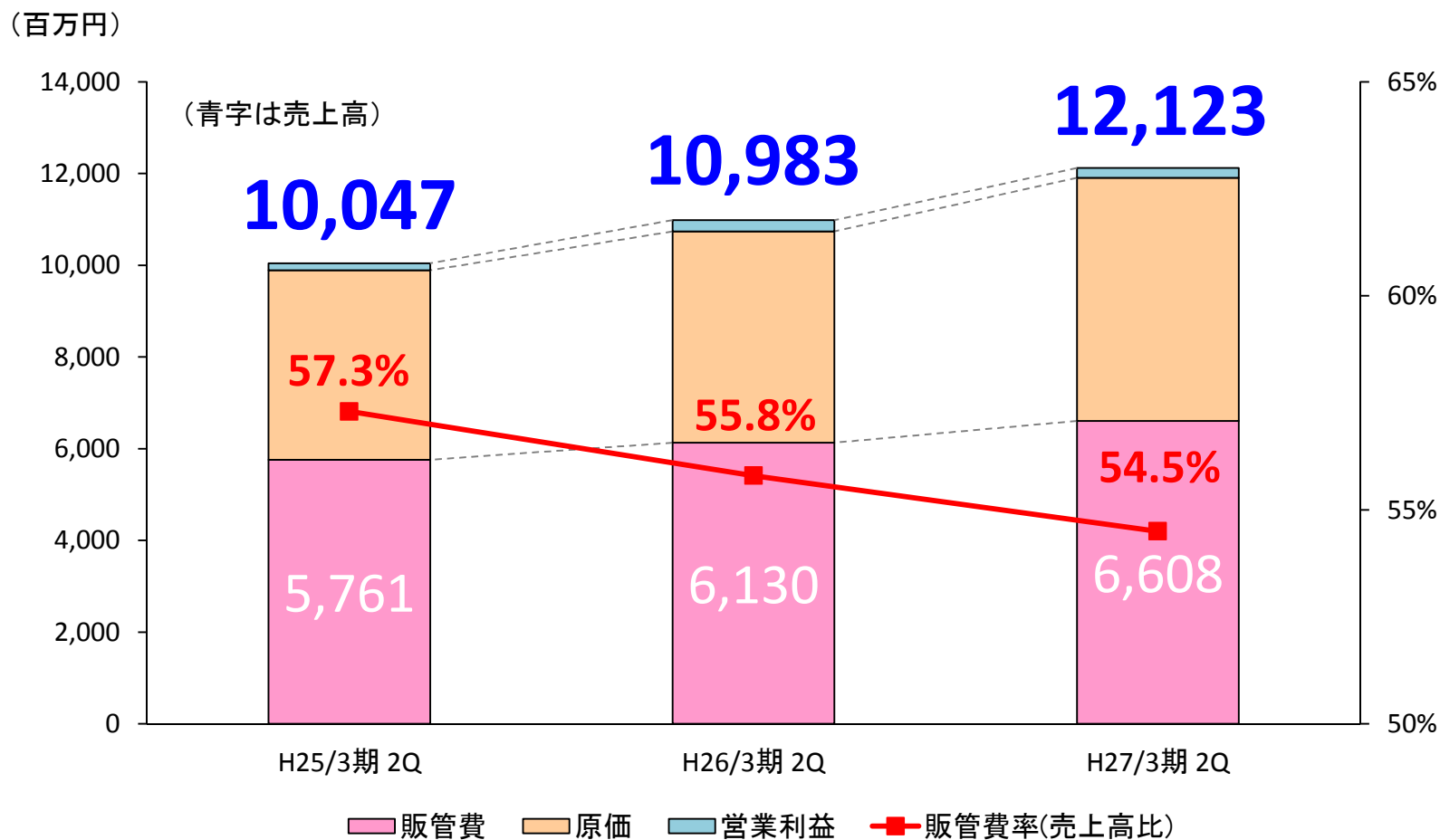
- ・売上原価率1.7%上昇
→フランチャイズ事業の拡大

◆ 商品原価率

- ・商品原価率0.1%上昇
→円安による仕入価格の上昇

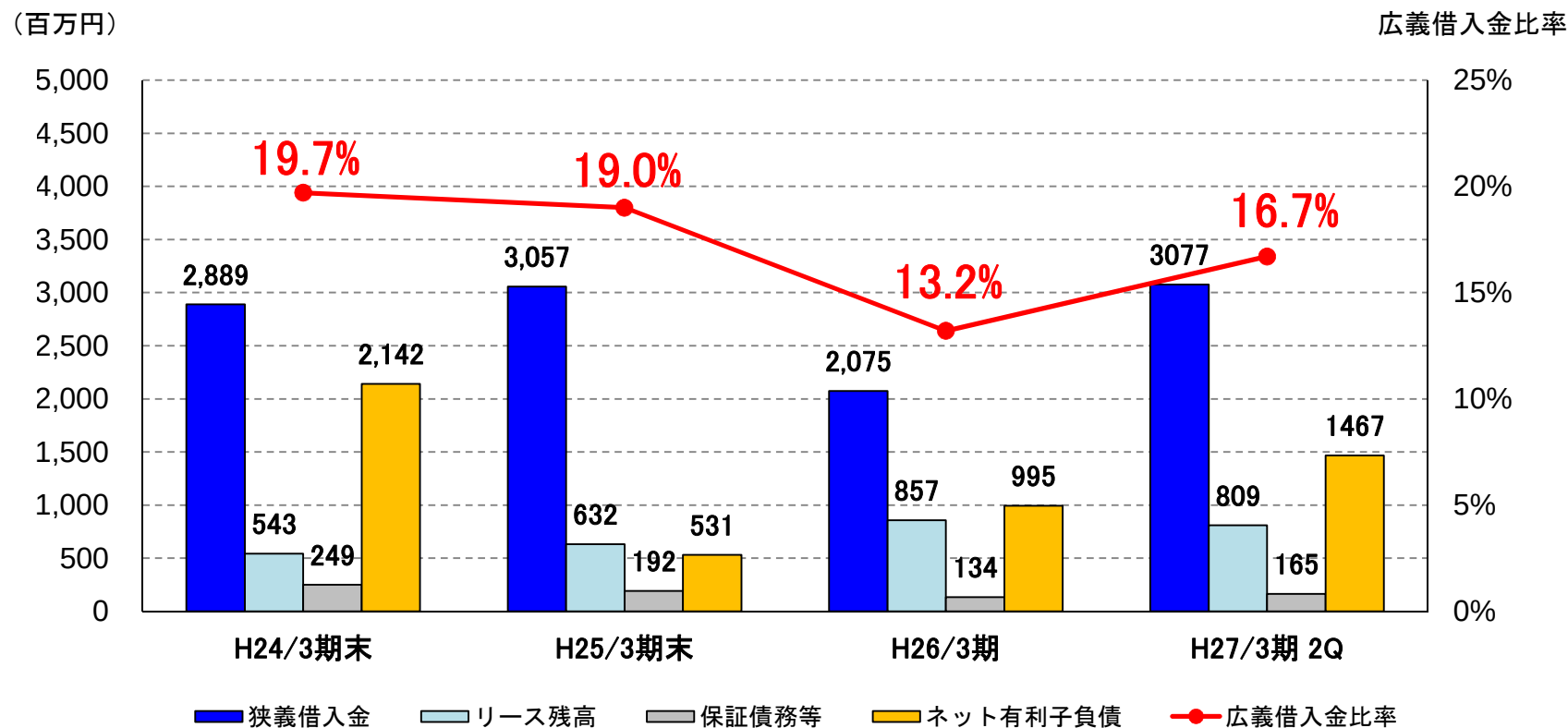
平成27年3月期 第2四半期 業績概況

9. 販管費



平成27年3月期 第2四半期 業績概況

10. 借入金



※ 広義の借入金残高＝狭義の借入金残高(長短借入金)＋割賦未払金残高＋リース残高＋保証債務

※ 対売上高広義借入金比率＝広義の借入金残高÷(同期における)売上高

※ ネット有利子負債＝広義の借入金残高－現金及び現金同等物期末残高

※ H27/3期 2Qの比率計算は、便宜的に「中間売上高×2」として計算

平成27年 3 月期 (第32期) 経営施策・業績予想

平成27年3月期 業績予想



1. 連結業績予想

(百万円/百万円未満切捨)

	H27/3期 2Q(累計)予想 (2014/5/9予想)	H27/3期 2Q(累計)実績	達成率 (%)	H27/3期 通期予想 (2014/5/9予想)	H27/3期 通期予想 (2014/11/7修正)
売上高	12,450	12,123	97.4	25,600	25,000
営業利益	265	217	81.9	830	675
経常利益	260	215	82.7	800	650
当期(四半期) 純利益	25	76	304.0	280	280

平成27年3月期 業績予想

2. 出店計画

	平成27年3月期 新規出店計画	平成27年3月期 2Q 進捗状況 (海外はH26年6月末)	平成27年3月期 期末店舗数 (単純合計)
国内直営〔他業態含む〕	10	5	160
国内FC	25	8	182
国内合計	35	13	342
【子会社】香港	—	—	4
【子会社】シンガポール	—	—	3
【子会社】アメリカ〔ニューヨーク〕	2	1	4
【子会社】タイ	—	—	1
【子会社】中国〔上海〕	—	—	1
【FC】タイ	8	4	48
【FC】台湾	5	2	22
【FC】インドネシア	4	2	10
【FC】ベトナム〔ホーチミン〕	1	—	1
海外合計	20	9	94
国内外合計	55	22	436

1. 現状及び今後の見通しを受けた当社の取り組み

- ①商品政策
- ②店舗政策
- ③人材育成
- ④海外戦略



本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、安全性を保証するものではありません。

また、本資料に記載した予想数値等は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。

従いまして、実際の業績等は、業況の変化等により、本資料記載の予想数値等と異なる場合がありますので、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控え下さいますようお願い致します。